

世界文化遺産

長崎と天草地方の 潜伏キリシタン 関連遺産

「長崎と天草地方の
潜伏キリシタン関連遺産」は、
キリスト教禁教による宣教師不在の中、
日本の伝統的宗教や
一般社会と関わりながら信仰を続けた
潜伏キリシタンの伝統のあかしとなる
遺産群である。

大浦天主堂

1865年、日本の開国により来日した宣教師と潜伏キリシタンは、2世紀ぶりに大浦天主堂で出会った(「信徒発見」)。その後続く大浦天主堂の宣教師と各地の潜伏キリシタン集落の指導者との接触によって転機が訪れ、カトリックへ復帰する者や、引き続き自分たちの信仰形態にとどまる者、神道や仏教に改宗する者に分かれ、「潜伏」は終わりを迎えた。

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産

原城跡／平戸の聖地と集落(春日集落と安満岳)／平戸の聖地と集落(中江ノ島)／天草の崎津集落／外海の出津集落／外海の大野集落／黒島の集落／野崎島の集落跡／頭ヶ島の集落／久賀島の集落／奈留島の江上集落(江上天主堂とその周辺)／大浦天主堂

潜伏キリシタン遺産

検索

世界文化遺産の集落内にある教会堂の多くは、今も「祈りの場」として使用されています。教会堂の見学を希望される方は事前連絡をお願いします。
※大浦天主堂の見学は事前連絡不要です

長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産インフォメーションセンター
TEL.095-823-7650

キリシタン遺産 インフォメーション

検索

人口減少や高齢化が進む中、教会堂の修復費用の負担が大きな課題となっています。大切な遺産を継承するため、皆様のご協力とご支援をお願いします。

長崎県 構成資産 寄附

検索

大浦天主堂

長崎県

熊本県

ながさき

にこり

とんぼんさん

毎年4月に西海市大瀬戸町で行われる豊漁と豊作を願う祭り。地元の言葉で作物を収穫することを「くだす」と言うことから、神輿行列の「お下り」では豊作を祈願し白塗りの顔に野菜を描きます。

令和元年9月発行(年4回発行)

編集・発行／長崎県広報課

〒850-8570 長崎市尾上町3-1 TEL.095-895-2023

デザイン／(株)イーズワークス 印刷／(株)インテックス

ながさきにこり

検索

定期配付(無料)の申込はこちらから

長崎県

